

## 委員会等の会議録

1 会議名	令和7年度第1回愛南町男女共同参画審議会	
2 議題	(1) 令和6年度男女共同参画推進計画の進捗状況について (2) 男女共同参画社会づくりのための町民意識調査について (3) 令和7年度の予定について (4) その他	
3 開催日時	令和7年7月11日(金)13時30分から15時30分まで	
4 開催場所	愛南町役場 3階 大会議室	
5 傍聴者数	0人	
出席者		
6 委員氏名	桐木 陽子、仙波 純子、徳田 真、下田 雅一、松岡 紗希、 中村 真大、山口 ゆかり、門屋 あけみ (欠席者)河野 礼奈、水谷 辰彦	
7 担当所属	所属名	企画財政課
	担当職員 (職・氏名)	課長 清水 雅人 政策推進室長 桑原 真也 主事 濱田 愛美
8 その他の 出席職員	所属名	
	出席職員 (職・氏名)	
	所属名	
	出席職員 (職・氏名)	
議事内容(次ページから)		

発言者	発言内容
濱田主事	<p>定刻になりましたので、ただ今から令和7年度第1回愛南町男女共同参画審議会を開催します。始めに、資料を確認します。 (資料の確認) それでは、次第に沿って進めます。 開会挨拶を桐木会長お願いします。</p>
桐木会長	(開会挨拶)
濱田主事	これ以降議事の進行を桐木会長にお願いします。
桐木会長	それでは、議事(1)令和6年度男女共同参画推進計画の進捗状況について、事務局から説明をお願いします。
濱田主事	(令和6年度男女共同参画推進計画の進捗状況について説明)
桐木会長	ただ今の説明につきまして、御質問、御意見などありませんか。
徳田委員	7ページの女性の地位確立と活動しやすい環境づくりについて、女性の視点を活用して、6次産業化支援及びブルーツーリズムへの取組を支援できているとありますが、具体例を教えてください。
濱田主事	具体的に「この方のこの意見が反映されている」というところは把握していないのですが、今、海業推進会議で海業を推進することに全面的に取り組んでいます。
桑原室長	補足しますと、令和6年度末にUmidasという法人が設立されました。下田委員の前で言うのは非常に恥ずかしいところがあるのですが、Umidasを作る前段階で検討委員会等をしていく中で、割合としてはまだまだ少ないところではありますが、地域の中で活躍されている女性を採用し、その方々の意見等を積極的に受けて、実際に実現までつながってきている状態です。愛南町では有名な活躍されている女性も委員の一人になっています。
桐木会長	ありがとうございます。徳田委員いかがでしょうか。
徳田委員	ありがとうございました。
桐木会長	下田委員、今のところで補足があればお願いします。
下田委員	ありません。

発言者	発言内容
桐木会長	<p>意味をあまり考えずに「女性の視点を活用していく」という表現を使う場合もあるので、それは生活者の視点を生かしてということでしょうか。ほかに何かありますか。</p>
仙波副会長	<p>審議会等の女性の登用は、どの自治体でも苦勞されていると思います。審議会の要件があって、その要件に該当する方がそもそもいらっしゃらないこと、改選の時期などいろいろな制約があるのですが、どうすれば女性の参画が進むのか、いろいろな分野、関係団体の方も含めて検討されることが第一歩だと思います。協議を重ねることで一步一步進んでいくと思うので、今回もこの提案に基づいて庁内で検討されると思うのですが、そのプロセスを大事にすることで進んでいくと思います。</p>
桐木会長	<p>ありがとうございます。今の意見について何かありますか。</p>
桑原室長	<p>おっしゃるとおりだと思います。庁内連絡会議で、それぞれの課にも落とし込み、庁内連絡会議の下にある担当者会の中でも周知しています。男女共同参画推進条例が、昨年4月に施行され、住民参画条例で、それまでは3割としていた女性の割合の目標を4割に引き上げた形にはなっています。実際に愛媛県も審議会の女性の比率が41パーセントぐらいなので、そこを目指すために、各課で取り組む必要があるということ、これからも継続して周知していきたいと思っています。</p>
桐木会長	<p>引き続きよろしくお願いします。ほかに何か御質問、御意見、御感想などありますか。</p> <p>個別の審議会のパーセンテージが分かりにくいところがありましたら、一度、担当課に来ていただいて、この審議会で一緒に考えてみるということもできると思いますので、よろしくお願いします。</p> <p>初歩的なことですが、課題評価の1次評価、2次評価、3次評価というものは、どのように位置付けられているのでしょうか。また、数値目標の設定についてもお伺いしたいです。</p>
桑原室長	<p>実質の評価自体の数値が上がっている、上がっていないというところまでは、男女共同参画担当課としては、正直把握できていません。それぞれの課で課題として判断していただく形でしています。それぞれの評価の部分については、内容的によほどおかしいところがあった場合には審議会で評価するという形はあるのですが、そうでなければ、そのまま1次評価で終わりという形になっています。この項目については、再度検討する必要があるのではないか、この評価がおかしいのではないかとかいうときのための予備的な部分になっています。それと、</p>

発言者	発言内容
	<p>先ほど個々の審議会についてまた(この審議会で検討を)と言われた部分については、こちらでどの審議会について検討するかということと言えないので、どこかピックアップしていただく形であれば、2回目の会に担当課が出席することはできると思います。全部となると難しいとは思いますが、特にここというところ二つか三つに絞って聞いてみたいことがあったら、お伺いしたいと思います。</p>
桐木会長	<p>ありがとうございます。皆さんいかがでしょうか。担当課に出席していただいて、審議会の女性が増えるということについて、どこに要因があるか、それをどう改善したらいいかということをごここで少し協議するためのヒアリングをしてみようということですが、特に聞いてみたい部署や委員会などがありますか。事務局でまとめておられて、特に苦慮されているような部署や審議会はありましたか。</p>
桑原室長	<p>令和6年度の話になりますが、各地域にある公民館運営審議会について、一番地域のことなのに女性の割合が低いという話は、昨年来からずっと疑問に思う部分がありました。それについては、昨年度の庁内連絡会議等でも出た中で、内部的に改善方向にはあります。実質1年前と比べると、場所によっては10パーセントぐらい変わっている所もありますので、担当課や教育長からも引き続き進めていきたいという意見をいただいています。</p>
桐木会長	<p>ありがとうございます。そうしますと、地域に根差した活動ですので、公民館を束ねている教育関係の部署にお越しいただくということも、一案だということでしょうか。 中村委員お願いします。</p>
中村委員	<p>数値が上がるように努力されているというのは分かるのですが、それこそ今全国で防災に関する意識が高まってきて、なおかつ避難や避難所の設営に関わるところで、女性の視点で設置してほしいなど、いろいろな要望が各所で出ています。愛南町においても、防災会議というのがあって、全国的に女性を入れた方がいいのではないかとこの声が高まっている中で、委員25人のうちの女性が4人、16パーセントということなので、この辺はもう少し増えないのかなと思います。</p>
桐木会長	<p>ありがとうございます。今の意見を受けていかがでしょうか。</p>
桑原室長	<p>防災会議については、実質役場の管理職が中心になっているところがあるので、登用というところにも影響を受けるのです</p>

発言者	発言内容
	<p>が、その分についてであれば、担当課を次回呼ぶという形で対応できるかと思います。</p> <p>実態としておっしゃるとおり、愛南町の住人の半分は女性なので、その意見をうまく反映させやすい環境というのは必要かかと思っています。</p>
桐木会長	<p>ありがとうございます。ほかの委員の皆様の異論がなければ、防災対策課管轄の防災会議についても次回の対象としたいと思いますが、よろしいですか。今、教育関係と防災対策課ですが、ほかに何かありますか。</p>
下田委員	<p>防災の関係で、今、事前復興計画という、災害が起きた場合の事前復興の計画を立てている段階に、私も水産関係で委員として入っているのですが、特にその事前復興、つまり災害が起きてからのことではなくて、起きる前に立てる計画に、女性委員に入ってもらったら、災害が起きたときの対応がスムーズにいくのではないかなと感じます。</p>
桐木会長	<p>ありがとうございます。愛南町事前復興計画策定懇話会という感じですね。これも併せて聞いてみるということ。ありがとうございます。山口委員いかがでしょうか。</p>
山口委員	<p>ありません。</p>
桐木会長	<p>門屋委員いかがでしょうか。</p>
門屋委員	<p>ありません。</p>
桐木会長	<p>松岡委員いかがでしょうか。</p>
松岡委員	<p>先ほど言われた防災の、女性の(意見を)というのは、そういうものに参加したことがないので内容が分からないのですが、どういったことに女性が関わってほしいのか、その会議はどういう内容ですか。</p>
下田委員	<p>細かいところまで言うとなかなか難しいのですが、災害が起きた場合に、例えば津波による海の被害や、その後の復興に関わること、事前に想定される被害などという部分で、私たち水産分野は、どうしても現場に男の人が多いため、難しい部分もあるかもしれませんが、避難所の設営に関することや避難してからのしばらく経ってからの、皆のストレスの発散やいろいろなコミュニケーションというところに女性の意見を取り入れる事前復興計画であり、多分どこの市町も立てていると思います。</p>

発言者	発言内容
桑原室長	<p>少し補足します。この事前復計画というものは、地震が起きてすぐさまの復興という部分だけではなくて、5年、10年のスパンをかけて復興していくためにはどうしたらいいのかという部分について協議する内容です。その中で、例えば子育てなどいろいろな分野の方々に、女性の立場として参加していただくという形でしている会です。</p>
桐木会長	<p>松岡委員大丈夫ですか。イメージできましたか。</p>
松岡委員	<p>はい。</p>
桐木会長	<p>徳田委員。何か気になる点がありますか。</p>
徳田委員	<p>審議会に担当課に来てもらうかどうかは別として、生涯学習課の人権啓発室とも連携したらいいかなと思っています。1月に人権フォーラムがあった時にパネル展をされていたと思うのですが、私も人権フォーラムに参加していて、会場から出たところで桑原室長に呼び止められて、パネル展を見てシールを貼ったのですが、クイズ形式で、どちらにシールを貼るなどあって、関心を持ってもらえる良い取組だったと思います。</p> <p>6月23日から29日までの男女共同参画週間に、町の人権教育協議会の総会があり、私も出席しました。その中である方が、今ちょうど男女共同参画週間だけど、何かしているのかと質問されていて、担当課長が広報あいなんにこういう記事を書いていると答えていました。もしかしたら人権課題の女性問題の方が、男女共同参画というよりも、未だにそういう男女差別があるのではないかと、それについての働きかけが必要なのではないかと、という意識があって、そういう発言もあったのではないかと、その場において思いました。</p> <p>県の人権政策の推進基本方針がこの3月に改訂になりましたが、共同参画を保障するということが、共生社会を目指すこととあり、似ているようで違うものだと思うのです。この会は共同参画を保障する方にウェイトを置くべきだと思うのですが、人権啓発室にも関わってもらって、性差別問題ともリンクしているけど、政策などの意思決定の場に女性の意見を反映させるというところにウェイトを置かないといけないと思います。差別の解消も大事ですが、差別が残っているから解消に向けて男女平等にならないといけないという議論をするよりは、今言っているパーセンテージを上げることで、その政策決定の場に、女性にたくさん出てきてもらうという方にシフトを移していかないといけないかなと思いました。</p> <p>人権啓発室も講演会などをしてくれるのですが、結婚問題な</p>

発言者	発言内容
	<p>どが多いので、その一つを男女共同参画を保障するというテーマでもらってもいいのかなという気がしています。人権啓発室にも関わってもらいたいのではないかなと、6月のその総会でその方の意見を聞いた時に思いました。</p>
桐木会長	<p>ありがとうございます。桑原室長いかがでしょうか。</p>
桑原室長	<p>今お話があったように、人権と男女共同参画は、本当に切っても切れない関係だと思っています。これを言ってもいいのかなどうか分かりませんが、愛媛県の市町の中でも、人権の担当課が男女共同参画を担当しているところもあります。愛南町のように、企画財政課、総務課、はたまた町民課というところが担当している市町もあるようです。</p> <p>そういった中で、愛南町では、先ほど言った庁内連絡会議には、人権啓発室の職員にも委員として出てもらって、その中で発言していただいている状態です。人権啓発室も、毎月研修会をしているのですが、その一つが男女に関する内容でしているような形はあります。今後そこについては、共有して展開できるような方向を検討する必要はあるかなと思っています。</p> <p>また、そういった中で、今日は仙波副会長から男女共同参画セミナーに関する資料をいただいているのですが、これはお配りしていなかったですかね。すみません。この関連セミナーというものは、愛媛県の男女共同参画センターが動いている内容です。この事業は、ほぼ県が段取りをして、費用も出して、愛南町で開催するセミナーについても運営してもらえるとという内容です。町としても是非これを活用していきたいと思っている中で、人権啓発室がする会の中でも、こういった事業の活用も考えていけたら、一層充実した研修になるのかなと思いました。</p>
仙波副会長	<p>研修会実施の御希望がありましたら、少人数でも御利用いただけますのでよろしく申し上げます。</p>
桑原室長	<p>これは例えば、PTA や漁協でしたいということだったとしても呼べます。</p>
仙波副会長	<p>可能です。</p>
桑原室長	<p>学校分野、農協など、それぞれいろいろなところがあると思うので、また後で見ただけたらと思います。もし、こういう事業をしたいということであれば、まず政策推進室にお声掛けいただいてから、県に相談していきたいと思っています。実際、講師料は無料です。是非参考にさせていただけたらと思います。PRになってしまいましたがよろしかったでしょうか。</p>

発言者	発言内容
桐木会長	ありがとうございます。皆様から御意見のあった教育関係、公民館の担当課はどこになりますか。
桑原室長	生涯学習課です。
桐木会長	生涯学習課と、防災対策課に出席していただいて、まず審議会、懇話会のメンバーの女性率を上げるということになりますが、せっかくの機会なので、徳田委員の話にありましたように、男女共同参画の視点でそれぞれの担当課がどのような事業展開ができるかということもお聞きしてもいいですか。
清水課長	問題ありません。
桐木会長	<p>大変貴重な機会をいただけるような気がしますので、次回の審議会でよろしく願います。ほかにこの進捗状況について質問はないでしょうか。なければ、進捗状況につきましては、今後事務局でホームページに公開させていただきたいと思えます。</p> <p>続いて、協議事項(2)男女共同参画社会づくりのための町民意識調査について、事務局から説明をお願いします。</p>
濱田主事	(男女共同参画社会づくりのための町民意識調査について説明)
桐木会長	事前にお目通しいただけたかと思えますけれども、次期の計画に役立てるための大切な意識調査です。18歳以上の1,000人を対象にした調査で、先ほど徳田委員の御質問にありました平等観というものも、調査項目として現状を把握するということになっています。お気付きの点がありましたらお願いします。
桑原室長	補足します。先ほどの資料3の後ろから2枚目を御覧ください。こちらが今回新設した内容です。特に、昨年度審議していただきました、政治分野に関する内容を中心に新設しています。皆様の御意見にあった、できるだけ柔らかい質問の仕方で、さらに、少しハードルを下げた形を意識して作ったつもりです。それ以外のページについては、5年前にアンケートを取った時に、同じような質問が多すぎて分からないという意見もあったので、そういった部分も、統合という形で見直した結果になります。
桐木会長	ありがとうございます。男女平等意識、家庭生活や職場、職業における男女共同参画、学びの場における地域活動への参画、

発言者	発言内容
仙波副会長	<p>ドメスティックバイオレンス、防災、そして新たに追加した町政の方針決定です。どなたからでも結構ですが、御意見はありませんか。仙波副会長お願いします。</p> <p>今回新設された「町政方針の決定への女性参画について」の問 30 ですが、町政運営に限らず、「町政運営を始めとする意思決定の場への参画」にした方が答えやすいかなと思いました。また、複数回答とするのはどうでしょうか。</p> <p>それと、前回の調査後の新たな課題として、「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」ができています。調査の項目数の関係もあるので、取舍選択は必要ですが、そこまで踏み込むかどうか、それから、男女参画全般においてどの分野が問題かという全体を概観するような質問をしてはいかがかと思いました。</p>
桐木会長	<p>ありがとうございます。問 29 と問 30 の問い方を、町政運営を始めとするあらゆる分野においてという感じにしてはどうかということ、問 30 の選択肢が一つなので、それを複数解答にするかどうか議論いただきたいということ、困難な女性の支援の現状把握をするか否か、また、男女共同参画に関する施策のどれに一番力を入れてほしいかを聞くかどうか、という御意見でした。これについてまずはいかがでしょうか。</p>
桑原室長	<p>まず問 29、30 の町政運営、方針決定という部分については、方向性としては、言われるように意思決定の場においてという形で出す方がいいかなと今改めて思ったところです。選択肢を何個か、例えば二つまでにするのかという点については、確かに選びづらいところはあると思うのですが、ほかの委員の御意見も伺えたらうれしいです。</p> <p>新たに法律ができた困難な女性という部分については、私も説明がまだ苦手なので、もしよければ、会長か副会長から補足していただけたら有り難いです。</p> <p>全体の設問数については、前回、4、5年前に 1,000 人に調査した時も、設問数が多いということ、自由意見の中で書かれたということはありません。</p> <p>ひとまず、困難な女性について補足してもらえたら有り難いです。</p>
仙波副会長	<p>令和 6 年 4 月に施行された法律で、DV や女性への暴力、貧困などの問題を抱える方に対して、社会的なつながりが薄まる中でどのようにサポートしていくかという相談支援体制の整備を目指すものです。</p> <p>調査の設問としては、困難を現に抱えていたり経験したこと</p>

発言者	発言内容
	<p>があるか、あるいは身近なところでそういう状況にある人を見聞きしているかという問いで、現状把握をしようとするものです。ただ、いろいろな統計からも把握できる可能性があるので、設問数との兼ね合いになってくると思います。</p>
桐木会長	<p>それでは少し固めたいと思います。問 29、30 について、町政運営を始めとするあらゆる意思決定の中に女性を反映させるということに変更してもよろしいでしょうか。</p>
委員一同	<p>(同意)</p>
桐木会長	<p>ありがとうございます。それでは、問 30 の選択肢について、一つというところですが、ほかの委員の方々はいかがでしょうか。皆さんが回答なさるとしたらいかがですか。</p>
松岡委員	<p>私が回答するとしたら、悩むので複数回答の方が助かります。</p>
桐木会長	<p>いかほどがよろしいでしょうか。</p>
松岡委員	<p>二つか三つです。</p>
桐木会長	<p>分かりました。ほかの方いかがでしょうか。複数回答の方がいいという御意見でしょうか。 問題数から比べると、問 34 が 12 個の選択肢から二つ、問 28 が七つの選択肢から三つ選択なので、問 28 の三つが多いですね。</p>
中村委員	<p>多分この問 30 に関しては、おそらくどの分野も必要なんだろうなと個人的には思います。問 26 ドメスティックバイオレンスについてのところで、いくつでも選択できるというものがあるので、問 30 のところは、いくつ選択というより数を定めず複数回答にしてみてもどうだろうかと思います。</p>
桐木会長	<p>ありがとうございます。全部選択する人がいるかもしれませんね。全部選択されると分析に困るかもしれません。どうしましょう。</p>
仙波副会長	<p>回答が一つだと皆さんの問題意識の濃淡が分かるのでいいと思うのですが、少し付けにくくもあります。</p>
桐木会長	<p>それでは事務局で全体のバランスを見て、決定していただければと思います。困難を抱える女性については、仙波副会長がおっしゃったように、今年度国勢調査もできることですから、</p>

発言者	発言内容
桑原室長	<p>経済的な背景や就労状況など、そういうデータから分析することは可能です。ただ、そういう方が相談できているのかということは、国勢調査では拾えないので、盛り込むかどうかですね。</p> <p>困難な女性という部分は、男女分野もあると思うのですが、おそらく保険福祉分野でも同様の動きはあるのかなと思っています。新たに、この部分を、本当は何もかも必要ではあるのですけれども、分量からここで留めるという選択もあると思っています。</p>
桐木会長	<p>コロナ禍で女性が大変深刻な状況になったことからできた法律です。就労環境から若い女性の自殺者が増えた、その課題に対応するということは大事ですが、男性は大丈夫なのかということにもなるかもしれませんので、他部局でそういうことを少し進展してくださっているのであれば、そこにお任せしてほかのデータから引っ張り出すということもしてみましましょうか。</p> <p>仙波副会長ありがとうございます。大変貴重な御指摘をいただきました。ほかに何かありませんか。男女共同参画の何を一番希望しているか、そういった質問の案がありましたら、先ほどの進捗状況の事業を一覧で上げるなど、なにかありますか。</p>
仙波副会長	<p>推進計画の 24 ページに、「男女共同参画社会の実現に向けて必要なこと」の調査結果が掲載されています。前回の調査でも質問しているし、傾向を見るという意味でも聞いてもいいかなと思いました。</p> <p>ただ、課題解決に直結する設問ではないので、全体とのバランスだと思いました。</p>
桐木会長	<p>ありがとうございます。まず家庭生活における男女共同参画について、今後どのようなことに取り組むことが必要だと思うかを問 13、職業については、男女が共に仕事と家庭を両立し続けるためにはどのようなことが必要だと思うかを問 18 で聞き、大項目のそれぞれにおいて何が必要か聞いています。</p> <p>男女共同参画の全体像の中で、どれが重要だと思うかという問いは、このアンケートでは分からない、それを聞いてみるかということです。</p>
桑原室長	<p>今御指摘いただいた中で、改めて確かにそうだなと思っているところがあります。全体の中で、計画を作るに当たってどの分野に特に力を入れて行くかという選択をするには必要な質問かと思っています。こちらでも見落としの部分があったと思うのですが、特に大事な分野だと思うので、入れる方向がいいと思っています。</p>

発言者	発言内容
桐木会長	性別あるいは年代別によって、どのような分野を特に重要だと考えているかアンケート調査で把握するという事は、今後の優先順位をつくるのに非常に有効ですし、どの年代にどういう問題をターゲットした検証すればいいかということにもつながるので、問題数は多くなりますが問 34 の後くらいに入れてもいいですね。
桑原室長	今なぜないのだろうと思っているぐらいです。申し訳ありませんでした。副会長ありがとうございます。
桐木会長	男女共同参画のどの施策が重要だと思うか、いくつでもではなく、三つくらいにして書いていただいて、次期計画の優先順位を決めるときの参考資料とするということによろしいでしょうか。
下田委員	問 30 で、どれが重要だと思うか聞くところで順番を付けたらどうでしょうか。選択肢の中から三つ選び順番を付けてもらえば、統計が取れるのではないかと思います。
桐木会長	そうしたいのですが、そのようにしたら正確に答えてくださる方が少なくなるというデメリットもあります。おっしゃったように、そこから把握はできますが。
桑原室長	いいとは思いますが、ほかの分野も全部順番を付けないといけなくなってくると思いますので、そうするとまた回答する人が面倒になってしまうのではないかと思います。
桐木会長	最初から面倒だと思われたら回答が得られないかもしれないので。
桑原室長	今までの設問の回答で、5年後どうだったかを比較するようになってきますので、いい内容ですが、今までは丸だけで済んでいた部分が比べられないというところも出てきます。実際は同列にすれば比べられるのですが、そういった点で、今までと変更なしでいかせてもらえたらとは思っています。
桐木会長	貴重な御意見ありがとうございます。 ほかにお気付きの点はありますか。
桑原室長	皆さんにそれぞれ御意見いただいた内容で修正はしていくのですが、修正した内容について再度皆さんに確認するのは、中々時間や皆さんの予定も合わない部分もあると思いますので、も

発言者	発言内容
	<p>しよろしければ、その内容を会長と副会長と共有し、事務局とで決定させていただけたらと思っています。</p>
桐木会長	<p>結果を公開するのですが、自由記述については、全部を公開するのか、文章が読みにくい方もあったりするので、こちらで趣旨を捉えて公表する形にするのか、皆さんはどうお考えでしょうか。前回はいかがでしたか。</p>
桑原室長	<p>前は、アンケートだけの公表はしていません。この第3次の計画の中で、大体の項目の部分をつまえているような状態です。前回の自由記述の内容を見ると、どちらかという、設問が多すぎるとか、どうして自分が選ばれたのかというようなことが多いので、自由記述は載せない方向でいいかなと思っています。</p>
桐木会長	<p>分かりました。全体の数値のデータ公開はいかがですか。というのも、せつかくの調査ですし、ほかの部署でもこういう実態を踏まえて男女共同参画の視点で施策をするためには非常に良いデータだと思うのです。</p>
桑原室長	<p>1,000人規模でアンケートを取った結果なので、計画に載せているからいいというのではなくて、知ってもらう機会は必要だと思います。ホームページ等で公開する方向はいいかなと思っています。</p>
桐木会長	<p>では、その方向でいきましょう。貴重な御意見をありがとうございました。後は事務局と私で審査をさせていただいて、内容の決定について御一任いただけますでしょうか。</p>
委員一同	<p>(承諾)</p>
桐木会長	<p>ありがとうございます。結果につきましては、自由記述を除いたデータを公開するという方向でお願いしたいと思います。実施の目処は、いつ頃というのはまだ言えないのですか。</p>
桑原室長	<p>今回の意見を踏まえて会長、副会長と調整がつき次第、ランダムに1,000人を抽出して実施という形で、予定としては、とりまとめも含めて、遅くとも10月ぐらいまでには実施したいと思っています。</p>
桐木会長	<p>よろしくお願ひします。アンケート調査についてほかに言い忘れたことはありますか。</p>
委員一同	<p>(なし)</p>

発言者	発言内容
桐木会長	<p>それでは次の議題にいきたいと思います。令和7年度の予定について、事務局から説明をお願いします。</p>
濱田主事	<p>(令和7年度の予定について説明)</p>
桐木会長	<p>女性を対象とした座談会については後でまとめて聞きます。令和6年度の実績と令和7年度の実施予定事業につきまして、座談会を除いたところで、御意見、御感想、御質問などありましたらお願いします。</p> <p>それでは、女性が気軽に意見を言える場所作り、環境とはどのようなものかとお聞きしたいと思います。松岡委員いかがでしょうか。</p>
松岡委員	<p>話しやすい環境としては、私自身は会話の相手が知らない人の方がいいです。知っている人を目の前にしたら、こう思っているのだな、と思われたりして、自分の思っていることは言えないです。全く知らない人が相手だと、胸の内を言えると思います。</p> <p>日程としては、私自身、夕方5時を過ぎると夕飯の準備や塾の送り迎えもしないといけなし、次の日の準備や子供の宿題を見ないといけません。そういうものがあるので、どうしても5時以降というのはすごく忙しいです。</p>
桐木会長	<p>土日ではなく平日のお昼がいいですか。</p>
松岡委員	<p>平日ですね。土日もいろいろとすごく忙しいので。</p>
桐木会長	<p>門屋委員いかがでしょうか。</p>
門屋委員	<p>10人程度の会だとおっしゃいましたが、10人程度では話しにくい人もいると思うので、グループをある程度組むのがいいのかなと思います。対象年齢が高校生以上ということは、すごく年齢差がありますよね。テーマを設定しないよりも、ある程度あった方が話しやすいと思います。</p> <p>いろいろな人が参加できるのは土日しかないのかなという気がします。</p>
桐木会長	<p>ありがとうございます。どのようなテーマだったら話してみたいと思いますか。</p>
門屋委員	<p>ちょっと思いつかないですけど、普段の悩みなどはどうでしょう。自分たちが社会に出るにあたって、社会に出にくいとい</p>

発言者	発言内容
	う話をよく聞くのです。日頃の悩みがいいかなと思います。
桐木会長	若い人たちがどういう悩みを持っているのかを聞いてみたいということですね。山口委員いかがですか？
山口委員	私は皆さんと違って、平日の昼間は仕事があって、土日は子どもの部活の送迎があって、PTA の仕事もたくさんあるので夜しか動けません。そういう方もいて環境が皆さん違うので、どういう方を集めるのかによろと思います。
桐木会長	ありがとうございます。中村委員いかがでしょうか。
中村委員	素朴な疑問なのですが、座談会に参加する方は、公募のような形で集めるのか、それとも例えば、高校やいろいろな職場の方に、何名ぐらいお願いできないかというような案内を出す形なのでしょうか。どういう形で10名程度もしくはそれ以上の女性に集まってもらうのかという質問があるのと、先ほど門屋委員が言われたように、自由というと、何を話していいのかわからないということがあるので、ある程度テーマは絞られた方がいいのではないかなと思います。
桐木会長	ありがとうございます。
下田委員	先ほど言われた、グループがあって、テーブルがあって、テーブルごとにテーマがあって、30分そのテーブルで話したら、違うテーブルに移動する、というのがいいと思います。皆それぞれ都合がつく時間、曜日などは各々あると思います。
桐木会長	ありがとうございます。徳田委員いかがですか。
徳田委員	企画財政課が大変でなければ、同じ内容で複数回したらいいのではないかと思います。平日の昼、土日、夜で、テーマは自由で、女性目線で愛南町でしてみたいことがあったら言うというものにすれば、いっぱい意見が出るかもしれないし、そこから男女共同参画のヒントが何かつかめればいいのかと思います。 チラシに梶原製菓の藻塩大福がもれなく出てきますとか、ケーキが付きますなどと載せると集まると思います。
桐木会長	ありがとうございます。
桑原室長	皆さんの意見を聞く前に言わないといけなかったかもしれません。先ほど中村委員からも言われた部分についてです。基本

発言者	発言内容
	<p>的には、公募のスタンスでいけたらとは思っていたところです。</p> <p>今年度から3年間の計画で町内の公民館をすべて回るタウンミーティングというものをする予定で考えています。今年は7地域を町長が回って、町長と語ろうという感じでやる予定です。それについては、男女の区別はありません。実際に、地域で出たい人に出てもらおうのですが、その女性バージョンのような感じで、女性だけで集まってもらう機会があればいいというのがこの座談会です。それと、先ほどグループでという話も出たのですが、グループでというのは、桐木先生に講師になっていただいて、昨年度しましたので、今回はあえてテーマを決めず、ざっくばらんに、愛南町に住んでいて思うことを、文句ではなく献身的な意見も含めて積極的に発言できるような会になればいいという思いはありました。テーマを絞ってしまうとその分野の方しか来ないので、逆に意見をいただけたらいいなど、単純に思っていたというのが実態です。そのコーディネートで桐木先生にしていただけたら、話が膨らむなと思っていたところです。</p> <p>公募とは言いつつ、どれだけ来てくれるか不安なところがあります。実はこの男女参画のテーマで、昨年度は声掛けをしたのですが、その意識がどうしても薄いところがあって、昨年度は自分から参加しますという方は実質いませんでした。最終的にこちらから個別に声掛けをして、それぞれの分野から出ていただいたというような形でした。今回も最終的に人が集まらなければ、声掛けをすることになるかなとは思っています。</p>
桐木会長	<p>時間帯もバラバラだし、中々いつ開催するかというのは難しいです。昼、土日、夜それぞれにできたら一番いいのですが、何かイベントと組み合わせるといことも可能ですか。</p>
桑原室長	<p>10、11月ぐらいで町長がそれぞれの地域を回る予定にしていますので、それより後で行えたらいいなとは思っていました。地域のタウンミーティングも、21か所をいっぺんには回れないということで絞っている状況なので、そこまでの回数は難しいということではあります。</p>
桐木会長	<p>分かりました。高校生たちも参画できたらいいかなという感じですか。</p>
桑原室長	<p>そうですね。若い世代の声も大事にしたいと思っています。</p>
桐木会長	<p>高校生が入るとなると、日中はだめで、夜か土日かということになりますね。</p>

発言者	発言内容
桑原室長	そうですね。入れないという選択肢もあるとは思いますが。
桐木会長	<p>去年は非常に積極的な意見が高校から出ましたからね。次の世代を担う方の意見を聞きたいですね。</p> <p>何か皆さんから、環境づくりとして聞いておきたいことはありませんか。</p>
濱田主事	<p>若者の範囲をどこにするかということと、年代を絞って近い方で集めるという風にも考えられますが、今まさに問題なのが、その世代間のギャップだと感じています。広い世代の方が集まって気軽な意見を言い合える場所というのは、今あまりないと感じているので、そのきっかけになるような会をできたらと思っています。</p> <p>開催日時も、私も家庭があるので、こういう会があるので参加してくださいと言われてぱっと参加できるかということ、中々難しいという気持ちもよく分かっているつもりです。なので、その意見をいただいて、この日限定で会をやりますというのは難しいのかなと感じてしまいました。けれどそこをきっかけと考えると、何回もはできないかもしれませんが、まずこの1回に参加できる方に参加していただければと思います。</p>
桐木会長	<p>こういうミーティングで出た意見を計画づくりに反映させるということはいいことだと思うので、機会があったら直接行って計画に反映させてほしい方はいるとは思いますが。ただ単に集まって何でも言い合いましょう、ただそれがどうなるのかが分からなかったら時間と労力が無駄になってしまうので。</p>
桑原室長	<p>今回いただいた意見で分かったのは、皆それぞれ都合があるということでした。それぞれの部分でうまくはいかないということが分かっただけでも貴重な機会になったと思います。後は運営上の部分で考えていきたいと思っています。</p> <p>この件については事務局判断になると思いますが、会長にも相談しながら用意したいと思っています。</p>
桐木会長	ありがとうございます。副会長いかがでしょうか。
仙波副会長	<p>皆さんにとって都合のいい時間というのは絞れないので、今年度複数回するのか、何年間かけてするのか、いろいろな時間帯の機会を作ることも一案だと思いました。</p>
桐木会長	ありがとうございます。それでは続きまして、第2回の審議会について、事務局からお願いします

発言者	発言内容
桑原室長	<p>第2回の審議会についてですが、皆さんに最初に委員になっていただくときに、審議会について基本的に年1回程度の開催と伝えていたので、私から説明させていただきます。本当に1回程度と思っていたのですが、昨年度は初年度ということで皆様に御了承いただきましたが、アンケートを実施するということができた、それと来年度以降の話になるのですが、来年度も男女共同参画の計画を作る年度になり、計画を作る年度の場合、最低2回は必要だということで、その点についてお断りさせていただけたらと思っています。</p> <p>アンケートを今年度することになりますので、先ほど言いましたが、アンケートを取りまとめた部分を踏まえ、その内容を見て皆さんに御意見いただけたらなと思い、2回目を今年度させていただきます、御都合つく方には御出席いただきたいと思っています。予定ですが、当初11月頃と思っていたのですが、国の第3次の計画が12月頃に閣議決定するそうです。どうせなら、その閣議決定で国がどのように動いていくのかも踏まえて皆さんの御意見をいただけたらなお、来年度の最初に、愛南町が計画を作る段階でまた集まってもらうときに、より良い内容に進んでいくのではないかと思います。国の動向が分かった上で御案内させていただいて2回目を進めさせていただけたらと思います。</p>
桐木会長	<p>それでは4番目、委員報酬等のお支払いについて事務局からお願いします。</p>
濱田主事	<p>(報酬について説明)</p>
桐木会長	<p>予定していた議事はすべて終了ですが、せっかくの機会ですので皆様から一言ずついただいてよろしいでしょうか。</p>
下田委員	<p>私は子供たちと一緒に陸上をしているのですが、私が子供たちを見ている間、親が自由なことができ、子供たちはのびのび積極的に参加してくれるので、そういうところからお父さんお母さんがそれぞれ時間に縛られない自由な時間をつくる力になればいいなと思います。</p>
中村委員	<p>自分のできることを奥さんの家事の手伝いなどから始めて、実際もうずっとしているのですが、これは奥さんの仕事、これは自分の仕事という風に家事を区別せずに全て自分事として協力し合いたいです。</p>
山口委員	<p>私は今年度初めてPTAの会長という役をするようになったのですが、中々大変です。家庭と仕事を両立しながらこういう</p>

発言者	発言内容
	<p>役回りをするのがすごく大変で、家族の協力がないと全くできません。県のPTAの会に出席したときに、20人くらいの会で、女性は私を含め二人だけでとても驚きました。県でもこんなに少ないのかというくらいで、男性には負けないぞ、頑張るぞと思いつつ思っています。せっかくこういう役職をつけていただいたのでPTAの方から頑張っていきたいと思っています。</p>
門屋委員	<p>男女参画について感じていることは、モラハラについてよく聞いていて、人権のことと絡めてしていかないといけないと思います。男女共同参画の記事が載っていることを今日知って、パンフレットがあってもいいかなと思いました。必要とされないと思わないのですが、新しい取組として、座談会はすごくいいかなと思いました。</p>
桐木会長	<p>室長を始めとして、広報などに一生懸命出してくれています。まだ足りないということですね。松岡委員いかがですか。</p>
松岡委員	<p>家庭の事情をどう解決していくかという部分ですが、私自身共働きで、夫は夜勤があります。残業も毎日です。土曜日でも午前中や一日出勤することがある中で、年長と小学校4年生の子を育てているのですが、すごく大変です。地域のPTAの活動もして、私の地域はいろいろな出し物をしたり、夏祭りやクリスマス会があったりして、チョコバナナを作ったり、いろいろな活動をしています。日中、6月に入ってから2回くらい話合いがあったのですが、社協とどういう出し物をするかという話し合いもしていて、地域の人のためにもなりますし、私のためにもなります。そういう活動もしながら、こういう活動もして、設問の中にもありましたけど、仕事をしながらどう対処していくか、そういうことも少しずつ解決していけたら少しずつ楽になるのかなと思うのですが中々なので、自分に置き換えながら一緒に考えていけたらなと思います。</p>
桐木会長	<p>そのような中出てきていただいて貴重な意見をありがとうございます。徳田委員いかがですか。</p>
徳田委員	<p>失礼します。私も4月に異動して、少し大きい学校になりました。先ほど公民館の運営審議会という話があったのですが、私は五つの公民館の審議委員になっています。議題が五つくらいあって、最初の三つは全部同じことをどこの公民館でも言われて、5回目にもなるとそろそろ覚えます。</p> <p>去年のパネル展のことですが、ちょうど御荘文化センターで期間があって、先ほど中々都合が合わないという話がありましたが、特定の日に何かをするのは難しいと思うので、例えばパ</p>

発言者	発言内容
	<p>ネル展をいつからいつまではこの公民館、という風に展示をしてはどうでしょうか。</p> <p>老人クラブやサロンの人は、公民館で何かをすることが多いので、足を運びそこにパネルがあれば見るのではないのでしょうか。いろいろな掲示物が公民館にはあって、私も五つの公民館に行ってみると、ほとんど同じものがありますが、やはり来た人は見るのではないかと思うので、企画財政課の人は大変かもしれないませんが、各公民館主事と連携して、期間ごとに飾るというのも一つの方法なのかなと、今年も公民館の運営審議委員なので、少しでも公民館の価値ができるように言ってみました。</p>
桐木会長	愛南町は公民館活動が熱心ですね。
桑原室長	五つ受けているのは大変だと思います。
桐木会長	清水課長どうですか。
清水課長	<p>はい。先ほど、徳田委員から公民館の運営審議委員会の話もでしたが、公民館運営審議会女性委員が少ないのは、まさにこのとおりなのです。徳田先生が役職に就かれているから、充て職でそこに配置されるという形になるので、そこをやはり、公民館は充て職を求めるべきではないと私は思っています。地域の中で、実際に活躍する女性をどんどん入れていただいて、公民館活動は男性のためのものではないので、やはり女性の意見も大切だと思っています。</p> <p>それと、この仕事について、男女共同参画のことも勉強して、自分のことも考えたりしたのですが、一発で何か良くなるということは絶対に難しいです。ただ、自分の人生を顧みた時に、私の祖父の時代、父親の時代、そして子供の時代を見ると、明らかに前進はしていると思います。自分より一回り、二回り下の子を見ると、自分の時よりも明らかに男女共同参画は進んでいると感じていますので、おそらく長い時間をかけて地道にやるものなのだなという気がしています。</p>
桑原室長	<p>私もこの分野に携わらせていただいて2年ちょっとです。濱田が育児休業に入ったタイミングで、年度の途中で私が男女共同参画の担当になり、濱田が温めていた男女共同参画推進条例を実現していったという状態でした。それから2年半という形です。ここまで皆さんにお世話になりつつ、こうして進んでこられていることはすごく有り難いことだと思っています。この場をお借りしてお礼申し上げます。本当に皆さんお忙しい中、まず今回御参加いただきありがとうございます。引き続きよろしく申し上げます。</p>

発言者	発言内容
<p>濱田主事</p>	<p>失礼します。皆さんの家庭の事情を少しずつ聞かせていただいたので私も少し話させていただくと、今室長から話がありましたが、産前休暇に入る前、業務を整理しないといけないとなった時に、係は3人いたのですが、今思うとマタニティブルーのような状態になっていたのかなと思うのですが、中々片付けられず、室長に丸投げしてしまいました。どこの会社でもそういう状況はあり得ると思っていて、引継ぎをするために業務が増える、残された方にすごく負担がかかってしまう、その申し訳なさを思いながらできない自分がいるという反省がありました。</p> <p>復帰して、前任者の思いを引き継いで何とかやろうと思うのですが、分かりづらい資料になってしまったりと反省の毎日なのですが、負担や悩みを抱えている方ってたくさんいらっしゃると思っていて、その方がしんどいと声を出す場所があまりないなと思っています。知っている人を前にすると胸の内を打ち明けづらいという場合もあるので、座談会のような機会で皆さんの声を聞ける場所になればいいなと思います。今日のような形で家庭のお話などをしていただくこともすごくいい会になると思うので、頑張ります。</p>
<p>仙波副会長</p>	<p>皆さんのプライベートの状況を伺って、本当に皆さんいろいろな意味で飽和状態になっていると思います。生の声が政策を考えていく上ですごく大事ななと改めて思いました。</p> <p>(愛媛県男女共同参画センター事業の紹介)</p>
<p>桐木会長</p>	<p>ありがとうございました。大変な時に大変だと言うことができる環境というものが一番安心、心理的安全性が担保できているのだらうと思います。</p> <p>コロナの始まる前に Google という会社が4年間かけて行った壮大な実験があって、いろいろなチームを競わせて、どういうチームが一番成果を上げたかを調べたのですが、違う要素はただ一つだったのです。何が違う要素だったと思いますか。一番成果を上げたのは、心理的安全性が担保できているチームでした。こんなことを言ったらどう思われるだろうかとか、そういうことが全くなかったチームが、一番生産性が上がり、成果がありました。学生に尋ねると、女性がいたところでしょうなどと言うのですが、そういうこともあるかもしれません。多様な意見を良しとするチームが前提にあったかもしれません。</p> <p>愛南町も心理的安全性が担保できているまちづくりというのがとても大事で、過剰に期待される役割を演じようとする、パニックになったり、息苦しくなるばかりなので、そうではなくて、自分らしくいられるまちづくりはどうすべきかという</p>

発言者	発言内容
桑原室長	<p>ことを、男女共同参画の視点から皆さんとともに一歩ずつ進めていきたいと思ひます。これは女性だけの政策ではなくて、男性にとつても生きやすいまちづくりになります。防災減災にも力強い意欲を發揮するのではないかと思ひます。</p> <p>先日ラジオを聴いていたら、ある天気予報士が、「男性の皆さんも恥ずかしがらずに日傘を差してください。」とアナウンスしていました。松山市では男性も日傘を差していますし、小学生が日傘を差して登校する姿も見かけましたが、愛南町はいかがですか。男性にとつても女性にとつても生きやすい社会を、皆さんと共に少しずつ進めていきたいと思ひます。お忙しいと思ひますけれども、御支援、御協力のほどよろしくお願ひします。</p> <p>皆様、桐木会長が言われたようにお忙しい中御出席いただきありがとうございます。</p> <p>(桐木先生の朝日新聞掲載記事を紹介)</p> <p>第2回も皆様の意見をいただき、進めていければと思ひます。本日はお疲れ様でした。</p>